



猫の飼い方、 地域での付き合い方

不幸な猫をふやさないために

猫

はペットとして多くの人に飼われ、生活にうるおいと喜びをもたらす愛らしい動物です。

しかし近年、野良猫による「ふん尿」鳴き声「ごみを荒らす」などの生活環境上の被害から、町にも多くの苦情や相談が寄せられています。

また、天売島では国の天然記念物に指定されている海鳥繁殖地にも野良猫が出没し、海鳥の雛を捕食するなど海鳥の繁殖活動にも影響を与えていることが確認されており、自然環境への影響も懸念されています。

猫の飼い主の方へお願い

飼い猫については、犬のような登録制度がありません。だからといって猫を屋外で自由に飼育することは、近所の敷地内・公園・車上での「ふん尿」被害や「車の汚れ」など、近隣住民とのトラブルにつながります。

猫にとつても、交通事故、感染症、猫同士のけんかなどの危険が伴います。また、自由な交配が行われるため野良猫の増加原因にもなります。猫は、室内など目の届く場所で飼育し、迷子や怪我をして保護された時のため、名札の装着をお願いします。

お願い

野良猫へのエサやりはやめましょう

「かわいい」「かわいそう」などの感情から野良猫にエサを与えると、野良猫が集まるようになり、ふん尿など付近の住民への迷惑となりますのでやめましょう。

また、エサやりは野良猫が住みやすい環境につながるため野良猫が繁殖し、結果として餓死や交通事故で死んでしまうなど、かわいそうな猫を多くすることになります。



▶野良猫のふん尿被害を防ぐには、猫が入り込む隙間を金網やネットで塞いだり、コーヒーカスや木酢酢、市販の忌避剤、猫よけグッズを使用すると効果的です

ぜひ不妊・去勢手術を

「飼い猫が増えて手に負えず保健所に処分をお願いした」など、かわいそうな猫を増やさないためにも、不必要な繁殖を望まない場合は不妊・去勢手術を行いましょう。

不妊・去勢手術をすると、繁殖期の鳴き声やおしっこによる臭い付け、オス同士のけんか、家出などがほぼ無くなります。

猫をめぐる問題を解決し、人と猫が共生できる社会を創っていくために、猫を飼っている人も、飼っていない人も猫の正しい飼い方・付き合い方を認識することが大切です。

▼猫に関する相談・お問い合わせは、町民課環境衛生係までご連絡ください。

☎62・1211（内線105）

